



家読(うちどく)のススメ

家読(うちどく)とは・・・家庭読書を略した呼び名。本をきっかけに、家族のコミュニケーションを深める一つの方法。

朝読 から 家読へ



学校では、授業始まる前の時間を利用して読書をしたり、読み聞かせをしてもらったりする、「朝読書」が定着しています。

さらに、子どもの読書習慣を定着させ、本好きな子どもを育てるために、「家読」をすすめています。

「家読」は、家庭のコミュニケーションを深める上で、効果的な手だてとして、近年注目されています。



なぜ、読書が大切なのですか？

本を読むといいことがいっぱいだからです。

- ・知らなかったことがいっぱいわかる。
- ・色々な人の考え方に触れ、心が豊かになる。
- ・想像力や思考力がぐんぐん育つ。
- ・言葉をたくさん覚えて、表現が豊かになる。



家読って難しいの？

いえいえ、そんなことはありません。

「家読」には正しいやり方や、難しいルールはありません。各家庭の生活スタイルに合った方法を見つけて、家族で本を楽しめばよいのです。



まずは大人が楽しもう！

子どもにとって、家族で本に親しみ、共に過ごした時間は、成長後もその子の心を支え続ける大切な思い出になるでしょう。子どもとゆったりとした時間を共有できるのは、今しかできないことです。この貴重な時間を、大切に過ごしたいですね。「子どもに本を読ませよう。」とするのではなく、「子どもと一緒に本を楽しもう。」と考えてみては、いかがでしょうか。

こども
のつぶやき

「いっしょに本をよんでほしいな。」

「本を読みなさいって言われると、イヤになるんだよな。」

「字を読めるようになったよ。でも、意味はよくわからないよ。」

家族で読書を楽しんで 絆を深めよう

家読を楽しむいくつかの例を裏面にあげました。参考にしてください。



家読をしておられる人や、子どもが読書好きになったという人の意見を集めました。



まずは、大人が楽しもう



【子どもの頃を思い出して】

- ・実家に帰って、私が子どもの頃に読んでもらった絵本を持ってきました。
- ・読んでみると、懐かしい思い出がよみがえり、温かい気持ちになりました。

【お買い物ついでに図書館へ】

- ・毎週末の買い物コースに図書館を加えてみました。そのうち習慣化し、毎週本を借りに行くことが楽しみになっていきました。図書館に行くと、いろんなイベント情報があることを知りました。

【お家にミニ図書館】

- ・図書館から多めに本を借りてきて、家族がよく集まる場所に本をならべます。図書館ごっこをしながら、楽しく過ごすようになりました。

【おしゃれ志向の人にぴったり！】

- ・本をレイアウトして飾り付けてみました。
- ・季節やテーマに合わせて本を選ぶと、統一感もあって素敵です。お客様と、読書についての会話も弾みました。

読書を、おうちの文化にしよう



【毎週〇曜日は読書の日】

- ・1週間に1度、夕食後は「読書の日」と決めています。
- ・その日は、食後はテレビやゲームをやめ、家族全員で読書します。
- ・1冊の本をみんなで読んだり、読んでいる本の話をしたり、それぞれに読書をしたりします。家族の一体感が高まり、絆も深まります。

【読み聞かせを続けました】

- ・ほんとうの本のおもしろさが、十分に伝わるように、6年生になるまで、読み聞かせを続けました。
- ・思春期を迎えても、子どもとのコミュニケーションがとりやすいのは、読み聞かせを続けていたからだと思います。

【家族で読書リレー】

- ・おもしろい本をみつけたら、家族でまわし読みをする約束をしています。
- ・本を読んだ人は、一言感想を伝えて次の人にまわします。
- ・本の内容に関するクイズを出すと、喜んで読んでいます。

【シリーズものは1冊ずつ順に】

- ・1冊1冊を丁寧に読んで欲しいので、シリーズものの本を買ったり借りたりした場合でも、一度に本棚に並べず、読み終える度に1冊ずつ子どもに渡すようにしました。子どもの興味が長持ちしました。

【絵本バッグをもって】

- ・共働きのため、毎日おじいちゃんやおばあちゃんに子どもを見てもらっています。
- ・そこで、毎朝絵本バッグに本を入れて子どもに持たせ、読み聞かせをしてもらっています。親が忙しいので、祖父母に協力してもらってとても助かっています。いつのまにか、たくさん言葉も覚えてくれました。

【カレンダーを読書カードに】

- ・カレンダーに読んだ本の題名を書き込んでいくと、子どもの好きなジャンルや読書傾向がわかります。
- ・子どもが本を読み聞かせてくれた時は、カレンダーに金の頑張りシールを貼ってあげました。

【家読タイムの過ごし方】

- ・親が子どもに読み聞かせをする。
- ・子どもが親に読み聞かせをする。
- ・それぞれが自分の好きな本を読む。
- ・同じ本を親子で一緒に読む。
- ・1冊の本を交互に声に出して読む。

あなたの家庭は、どんな「家読スタイル」ですか？

おすすめの方法があれば教えてください。情報をお待ちしております。